



輝くひとみ



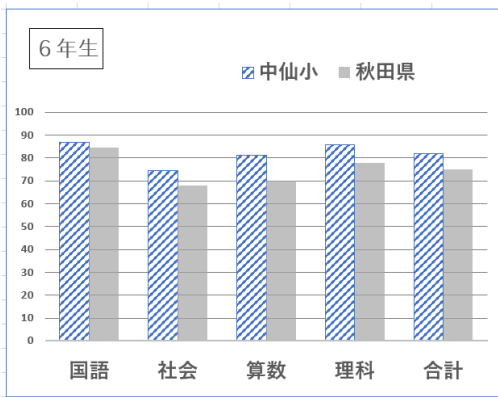
抜き打ち訓練でも大丈夫！

“楽しく笑SHOW”な学校

なか1000笑楽校

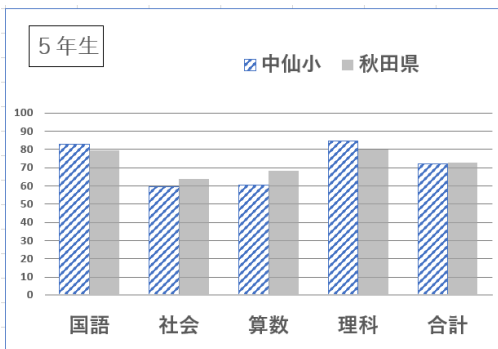
秋田県学習状況調査 結果発表！

12月に実施した4～6年生の学習状況調査について、概要をお知らせします。グラフは県の平均（右）と比較した本校の平均です。国語は、三つの学年全てが県平均を上回っています。他の教科では、学年によって苦手な教科があるようで、課題もそれぞれです。個人別の成績等については、1～3年生で実施した学力テストも含めて、2月のPTAの学級懇談あたりでお渡ししたいと考えています。（遅れる場合もあるかもしれません）



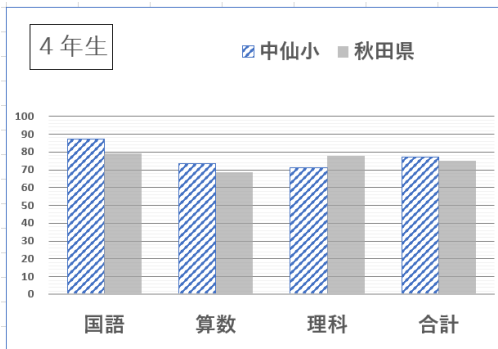
【6年生】

昨年とは、ほぼ県平均並みでしたが、今回は、算数で10点以上県平均を上回るなど、すべての教科で高い得点率の割合が高い（高得点の子が多い）ので、平均がぐんと上がっています。国語は、漢字がとてもしっかりと強くなり、言葉の勉強もよく理解もできています。算数では、図形、関係が得意で、計算力も十分に身につけています。社会でも、知識や資料を読む力も見られます。理科では、考える力の伸び文章が長い問題や、記述する問題に苦戦している子どももいるので、卒業まで自分の苦手や「書くこと」に全集中して、中学校での学習にスムーズに入っていく準備が必要かと思えます。がんばれ！総仕上げ！



【5年生】

国語と理科は、4年生のときよりも県平均を大きく上回っています。算数と社会は少し県平均よりも低くなりました。よかった2教科は、まず知識が安定していて、どの分野もまんべんなく正答が多いことが強さです。一方、低い教科では、社会科の資料活用や算数の数量の関係など、苦手な分野が多いことが課題です。特に算数では、6年生になる前の今を大切に、より多くの先生方で指導に当たり、個々の「？」が無くなるようなTTの授業をしていきます。70点でオクレーレベルから、よりハイレベルへの挑戦を楽しみ続ける最高学年に、レッツ・ゴー！



【4年生】

国語と算数は、5ポイント以上県平均を上回り、理科は5ポイント以上下回っているという、課題が明確な4年生ワールドです。国語はパーフェクトが10人もいるし、県平均を下回る問題がないのがとても強いです！算数も、計算や3年生の学習で強さを発揮しています。課題の理科は、12問中7問が県平均を下回っているもので、今のうちの復習で、すぐにパワーアップできそうです。高学年の学習に向けて、理科や社会科の勉強も必要な学年です。家庭学習ノートも新しいスイッチオンが求められます。

これから先生方が、ていねいに分析して、学年のしめくりとしてレベルアップを図っていきます。各ご家庭からの“強力な協力パワー”によって、一人一人の子どもたちに、きちんと確かな力を身に付けていきたいと思えます。一緒にラストスパートをがんばりましょう。

秋田県学習状況調査 質問紙の結果 全体○ ちょっぴり△!

こちらは、勉強に対する感じ方や考え方をアンケートのように回答した結果です。全体としては、全回答の平均値が93.4%というものすごくよい結果です。子どもたちは勉強に対して真面目で前向きに取り組んでいるということがわかります。何より、「楽しい学校」の評価がほぼ100%なのがうれしいです。この1年間の中仙小学校が「“楽笑”な学校」であったことを証明しているようです。ほとんどの質問で90%を超えている中、下回る結果だったのは「国語・社会・外国語の勉強が好き」の項目と、「授業では、わかった点やわからない点を見直し、次の学習につなげることができている」という質問項目でした。子どもたちからの大切なメッセージを受け止めて、授業の中でクリアしていきます。今回は、ハードルを上げて、95%以上の項目をご紹介します。(☆は100%)

- ☆②勉強は大切だ
- ③学校の勉強がよく分かる
- ④普段の生活や社会に出たとき役立つように勉強したい
- ⑤学校が楽しい
- ⑨人の役に立つ人間になりたい
- ⑩地域のためになる活動に進んで取り組みたいと思う
- ⑪普段の授業では、授業の目標(めあてなど)を立てて取り組んでいる
- ⑳図工の勉強が好き
- ☆㉑家庭科の勉強が好き



- 各学年の目立ったよさと課題は、次のとおりです。学年の色合いの違いが鮮明です。
- 【6年生】○全員が「当てはまる、はい」という100%回答が4/24。
「自分にはよいところがある」という項目の100%は素敵ですね。
また、ほぼ全員の子どもが「授業でのICTの活用」頻度を「毎日」と回答できているのも、6年生の強さです。
▲「将来の夢や希望をもっている」が86%で低いです。
「1か月の読書量」が4冊以下の子どもも多いようです。
 - 【5年生】○100%回答が12/24。「勉強は大切」「勉強がよくわかる」「学校が楽しい」も100%。「自分にはよいところがある」「人の役に立ちたい」「地域のために取り組むたい」も100%です。
▲「授業で自分の考えを広げたり深めたりすることができている」が87%と最も低い評価でした。
 - 【4年生】○100%回答は6/23。「学校が楽しい」や「社会に出たときに役立つように勉強したい」「学校の決まりを守っている」等が100%回答です。
▲「自分にはよいところがある」が75%でした。

平日と土日の勉強量に関する回答を一覧にしました。

	4年生		5年生		6年生	
	平日	土日	平日	土日	平日	土日
まったくしない	1	2	0	0	1	1
30分以下	3	2	0	0	1	0
30分から1時間	15	7	18	9	7	3
1時間から2時間	5	13	5	13	9	11
2時間から3時間	4	3	0	1	0	3
3時間以上	0	1	0	0	0	0

ご家庭のご協力のもとで進めている「家庭の家庭学習」がだいぶ定着していますが、「30分以下」の子どもや、5年生以上で「1時間未満」が気になります。概ね良好ではありますが、秋田県の4年生以上のおよその姿は次のようになります。

高学年になると、4年生で3割、5年生で4割、6年生で5割の子どもが「平日は1時間以上」勉強しています。
※昨年より、4年で2割、5年生で1割減少しています。
4, 5年生で約1/5、6年生で1/4が「休日は2時間以上」勉強しています。

このことは、SNSの利用やゲーム等の時間との関連も深いものと考えます。私は、これまでの経験から、**5年生の段階の学力が高校入試にストレートにつながる**と考えています。進学と進級まで残りわずかの今だからこそ、子どもの“夢”と“次”につながる学習に取り組んでいきましょう。「やっている人は、やっています」